



日本のひなた宮崎県

宮崎県串間市 くしまアオイファーム



鹿児島県出身

奈良迫 洋介 さん  
NARASAKO YOUSUKE

# グローバルに活躍！ 新たな就農スタイルここにあり！

責任ある仕事を任せて頂き、プレッシャーはありますが、  
これまでになく前向きで有意義な日々を送れています！

自らの「行動」で、自らの「生き方」を模索する青春期

高校卒業後、美容師の見習いを経て、1年間ニュージーランドを旅し、その後は鹿児島大学へ進学するというアグレッシブな経歴を持つ。卒業後は、インドのIT企業で翻訳のコーディネーターとして活躍。その後、自動車の専門商社へ転職。

数年後、同社内で食品輸出の新規事業部門へ異動となり、さつまいもの新規輸出業務を担当するが、未経験分野のため多くの挫折を経験。食品の奥深さを痛感、同時に生産の現場を知る必要性を感じたことが農業分野へ興味を抱くきっかけとなる。

宮崎での就農が、新たな農業人生を切り開く！

食品輸出業務で挫折を繰り返す中、台湾のスーパーで大々的に売られているくしまアオイファームのさつまいもを見て、その魅力に居ても立ってもいられず直接連絡。それがきっかけとなり転職を決意。2016年1月「お試し就農」をスタート。当初3ヶ月間は農業の基本を学び、この4月から正社員として採用。9月には海外展開事業のキーマンとしてベトナムへ赴任。現地ですつまいもの試験栽培を担当。同時進行で、現地法人設立の準備も行っている。

既に台湾・香港・シンガポールへの輸出を実現していることから、海外経験がある人材として、すでになくはならない重要な存在として期待されている。

— まずはベトナムでの拠点確立が僕の使命です —

前職でのキャリアを生かし、さつまいもを全世界へ！  
将来は、攻める農業で世界一のさつまいもブランドを実現！



現在、ベトナムに駐在中の奈良迫さん(PC画面内)。本社スタッフとはネット会議で常に情報共有しながら、ベトナムでの拠点確立に向け、日々協力企業等とのミーティングや、さつまいもの試験栽培に明け暮れる。これからのグローバルな農業スタイルが垣間見れたワゴンシーンです。



整理整頓された作業所内で、多くの若手従業員がさつまいもの出荷に向け、効率よく作業を行っています。



代表取締役  
池田社長の経営理念

いつの時代も農業者の立場は弱い。休む間はなく、品質は気候に、価格は市場に左右され、こんな地味で辛くリスクの高い仕事を誰がするだろうか。今、国内農業者の平均年齢が65歳を超えている。誰かがやらなくてはいけない。選択肢はない。俺たちがやるしかない。強い志で時代を超え、しがらみを超え、俺達は肥えていく。農業者よ凜とあれ。必ず、「強い農業はこえていく。」



株式会社くしまアオイファーム  
Kushima AoiFarm.Co.